

今年も残りわずかになりました。

平成 30 年 12 月 5 日 5 階病棟 坂本 莉菜

寒さも増し朝起きるのがつらい季節になりました。  
冬道の運転ははじめてでドキドキしながら通勤しています。

超急性期の看護に興味があり、9月に PEARS と ACLS を受講しました。1年目の私には難しい部分もありインストラクターの方や受講していた方々に助けていただきながら、体系的なアプローチや二次救命処置などについて学ぶ事ができました。今回の学びをベッドサイドでの異変の認識や急変時の対応に生かせるように日々知識、技術の向上に努めていきたいと思ひます。

10・11月には院内留学で産婦人科病棟と循環器内科病棟に研修にいきました。自部署で経験できない看護技術の経験や見学、看護のさまざまな面に触れ難しさを感じますが、1つ1つの経験が自分の今後につながると思うとわくわくします。

今後も先輩方の力をかりながら、経験・知識・技術を多く吸収しステップアップにつなげていきたいと思ひています。よろしくお願ひします。



ACLS の研修中の一コマです

小児科病棟、クリスマス仕様になりました

